

相模原球場 指定管理者が行う業務及び管理の実施基準

機械設備等保守点検

1 機械設備等保守点検

(1) 法定点検

次の法令を参考に、法定点検を施設の機械設備の配置状況（「4 相模原球場における設備・機器等概要」を参照。）に合わせて実施すること。

根拠法令	該当設備	頻度
電気事業法	受変電設備、自家用発電機、配電設備 避雷設備、負荷設備等	6 回 / 1 年
消防法	消防用設備の機器点検	1 回 / 6 月
	消防用設備の総合点検	1 回 / 1 年
	自家用発電機（疑似負荷運転方式による負荷運転点検）	1 回 / 1 年
水道法	貯水槽設備の点検清掃、簡易水道検査 受水槽の有効貯水槽が 10 m ³ を超えるもの	1 回 / 1 年

頻度は一般的な実施回数を示しているため、設備等の状況によって変わる場合があります。

(2) その他の点検

点検業務の種類	点検の実施回数 及び実施時期	点検業務の内容
放送設備保守点検	定期点検 年 1 回	専門技術員により、各種機器の点検及び調整を実施する。
	随時点検 必要の都度実施	故障又は破損等の発生の際、随時実施する。
ポンプ類設備保守点検	定期点検 年 4 回	専門技術員により、各種機器の点検及び調整を実施する。
	随時点検 必要の都度実施	故障又は破損等の発生の際、随時実施する。
電動式シャッター保守点検	定期点検 年 1 回	専門技術員により、機器の点検及び調整を実施する。 動作確認により異音の発生、動作不良がないかを実地に確認する。
電光表示式スコアボード保守点検	定期点検 年 1 回	専門技術員により、操作用パソコンとの連動の状況及び表示内容の点検を実施する。 また、メインスコアボードとサブスコアボードの表

		示内容の一体性についても実地に検証する。
--	--	----------------------

2 消耗品等の交換

各種機器に使用されている消耗品については、点検業務実施時において、動作状況を入念に確認するとともに、損耗程度、耐久時間等に応じた交換を実施すること。

3 補足事項

(1) 各種設備の保守点検業務の実施にあたっては、作業実施の時間帯等、施設利用者への影響を考慮したうえで実施すること。

(2) 保守点検業務における作業中に発生した事故等については、市への報告及び復旧作業を速やかに実施すること。

なお、この際の復旧作業に要する費用等については、指定管理者の負担において実施すること。

(3) 保守点検等の実施にあたっては、専門的知識及び技術を有する者を適切に配置した上で行うこと。

(4) 上記「1 機械設備等保守点検」にあげた項目のほか、設備等の維持管理において、関係法令を順守し、適宜必要な保守点検等を実施すること。

4 相模原球場における設備・機器等概要

区 分	施 設 ・ 機 器	規格・構造・数量等
内野スタンド	鉄筋コンクリート造 3階建て 一部鉄骨屋根	1階部分 4,768㎡
		2階部分 4,060㎡
		3階部分 3,783㎡
		屋根部分 900㎡
	内野席 8,064席	スタンド床(最高列の高さ) 13.38m
		スタンド床(最前列の高さ) 3.22m
	外壁	コンクリート打放し、吹付けタイル、 一部磁器質タイル
	スタンド床	ポリウレタン樹脂系塗膜防水
	コンコース床	せり器質タイル
	バックネット	ステンレス製(12m×5.2m)
外野スタンド	観客用椅子	F R P 製成形品
	コンクリート擁壁 盛土	6,054㎡
	外野席(8,000人収容)	天然芝(コーライ芝)
	外側擁壁	高さ 2.7m～5.2m
	内側擁壁	高さ 1.0m～3.2m
	外野スタンド内部フェンス(グラウンド側)	高さ 2.2m

	外野スタンド内 トイレ	男子トイレ 57 m ² 女子トイレ 42 m ²
	ファウルポール	高さ10 m 2本
グラウンド照明	照明塔	6基 鉄骨造 高さ38 m
		1基 66灯(合計396灯)
		メタルハライドランプ 252灯
		高圧ナトリウムランプ 144灯
		バッテリー間 1,200ルクス
		内 野 1,000ルクス
		外 野 600ルクス
スコアボード	鉄筋コンクリート造 3階建て	1階部分 62 m ²
		2階部分 128 m ²
		3階部分 128 m ²
グラウンド	内 野	クレー(混合土:黒土6+砂4)
	外 野	天然芝(コーライ芝)
	デッキサークル・コーチャーボックス	全天候ウレタン舗装
	散水設備	散水設備一式
	排水設備	排水設備一式
その他の設備	ライト側外便所	地上1階建て 49.50 m ²
	レフト側外便所	地上1階建て 49.50 m ²
	冷暖房設備	事務室(90 m ²)、本部室(30 m ²)、 放送・記録室(45 m ²)、記者室(45 m ²)、会議室(140 m ²) ボイラ: SHOWA BS-35
	受水槽	7 t × 2 タンクレス方式
	機械換気設備	電気室、発電機室、機械室、記者室、 体育室、トイレ、シャワー室
	電気設備関係	受電変電設備 650 KVA 自家発電設備 100 KVA 放送設備 (1)一般放送設備 1,440 W (2)非常放送設備 480 W

	電動式シャッター	18カ所
	時計設備	親時計、4回線
	自動火災報知設備	複合盤、火報 25L、連動 5L
	電話・インターホン設備	電子式交換機10 / 16回線
	水道設備	V L G P 50ほか
	下水設備	H P 150ほか
	ガス設備	P L P 100
	衛生設備	衛生設備一式
	高圧引込	ケーブルハンドホール 高圧引込一式
	強電配管	F E Pハンドホール 強電配管一式
	弱電配管	F E Pハンドホール 弱電配管一式
	操作・制御設備	操作盤・制御盤 操作制御設備一式
	雨水浸透施設	人孔11基、透水管279m
	電線	電気室から照明塔まで一式
	防球フェンス	防球フェンス 高さ1.2m・延長253m
その他の設備	フェンス	フェンス 高さ1.5m・延長309m
	ラバーフェンス	ラバーフェンス(316㎡)
	サブスコアボード	サブスコアボード一式 (内野スタンド大屋根下)
	旗竿	旗竿 5本
	球場案内板	球場案内板 5個
	掲示板	掲示板 5個
	出入口表示板	出入口表示板 6個

グラウンド等維持管理業務

1 芝の維持管理ガイドライン

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生育状況	高麗芝	萌芽期	上昇期	旺盛期	旺盛期	旺盛期	旺盛～下降期	停滞期	停滞～休眠期	休眠期	休眠期	休眠期	休眠期	
作業	回数・詳細・状態	やや不良	徐々に上昇	良好	良好	良好	良好	徐々に低下	やや不良	不良	不良	不良	不良	
刈込み	回数	1	2	3	4	4	4	3	1					22
	刈高	25 mm	25 mm	25～20 mm	20 mm	20 mm	25～20 mm	25 mm	25 mm					
散水		1	4	4	4	8	6	4	2					33
エアレーション	コアリング			1										1
	バーチカル												1	1
	スパイクング他						1							1
目砂散布	2 mm程度			1									1	2
施肥	粒肥	1	2	2	2	2	2	2						13
	(内訳)	磷酸多												
	液肥			1				1						2
	(内訳)													
	その他	必要に応じて												
	(内訳)													
殺菌剤	回数			1			1		1					3
	内訳			ラージパッチ			葉枯・ラージパッチ		春はげ予防					
殺虫剤	回数			1			1							2
	内訳													
除草剤	回数		1					1						2
	内訳		茎葉処理					茎葉・土壌処理						
人力除草					1									1
芝補修	ディボット	1	2	3	4	4	4	4	2					24

2 芝の維持管理における注意事項

- (1) 刈高は利用条件等を加味して決定すること。
- (2) エアレーションの調整(タイン径、深さ等)は利用条件のほか、サッチの状態、目的を検討したうえで行うこと。
- (3) 粒肥の散布量は窒素量で2～4g/m²を標準とし、速効性の普通肥料の場合は極力分肥するか、液肥・緩効性肥料と組み合わせること。
- (4) 利用で生じたディボットについては、その都度砂入れ等を行うこと。
- (5) その他、施設の実情に合わせて適宜調整しながら作業を進めること。

清掃業務

1 清掃箇所及び清掃面積

別表1「清掃面積表」を参考に清掃業務を実施すること。

なお、清掃業務実施の際には、利用者に不快の念を抱かせることのないよう、作業の時間帯や作業内容に留意すること。

2 場内清掃業務の内容

- | | |
|---------------|-----------------------|
| (1) 日常清掃 | 日常的に実施する清掃 |
| (2) 随時清掃 | 大会以外で利用した場合に、随時実施する清掃 |
| (3) 大会後清掃 | コンコース掃きゴミ処理 |
| (4) 大会後清掃 | コンコース水洗い清掃 |
| (5) 大会後清掃 | 内野スタンド掃き清掃 |
| (6) 大会後清掃 | 2階便所・外野便所清掃 |
| (7) 定期清掃 | 床水洗いワックス塗布 |
| (8) 定期清掃 | 床水洗い清掃 |
| (9) 定期清掃 | 窓ガラススクリーニング |
| (10) トイレ消耗品補充 | トイレットペーパー、防臭剤、汚物袋等 |

3 場内清掃業務の実施時期及び回数

- (1) 場内清掃の実施日数は、別表2「相模原球場清掃業務 月別実施日数表」のとおりとする。
- (2) 場内清掃の実施時間は、原則として、午前7時30分から午後4時までとする。

4 清掃業務実施上の注意事項

- (1) 高所及び通路における作業については、球場利用者の安全を確保する措置を講ずること。
- (2) 作業のために使用する水、洗剤等を球場利用者、壁面、機器、物品等に飛散しないように十分注意すること。
- (3) 作業に使用する材料等は、床・壁面を破壊する恐れのない適正かつ品質良好なものを使用すること。

別表 1 相模原市立相模原球場 清掃面積表

清掃業務の区分	業務の内容	清掃面積 (㎡)	清掃業務の実施回数
日常清掃	日常的に実施する清掃	1,819	年間 2 4 5 日
随時清掃	大会以外で利用した場合に、 随時実施する清掃	670	年間 2 4 5 日
大会後清掃	コンコース掃きゴミ処理	2,130	4 月から 1 2 月の期間 内で 2 4 回
	コンコース水洗い清掃	2,130	4 月から 1 2 月の期間 内で 2 4 回
	内野スタンド掃き清掃	6,006	4 月から 1 2 月の期間 内で 2 4 回
	2 階便所・外野便所清掃	411	4 月から 1 2 月の期間 内で 2 4 回
定期清掃	床水洗いワックス塗布	1,347	年間 2 回
	床水洗い清掃	864	年間 3 回
	窓ガラスクリーニング	347	年間 3 回

別表 2 相模原球場清掃業務 月別実施日数表

業務実施の月	清掃業務実施日数	清掃休業日数
4 月	2 5 日	5 日
5 月	2 6 日	5 日
6 月	2 6 日	4 日
7 月	2 6 日	5 日
8 月	2 7 日	4 日
9 月	2 5 日	5 日
1 0 月	2 5 日	6 日
1 1 月	2 3 日	7 日
1 2 月	1 7 日	1 4 日
1 月	5 日	2 6 日
2 月	4 日	2 4 日
3 月	1 6 日	1 5 日
合 計	2 4 5 日	1 2 0 日